

専用資材

【断熱材】アキレスボードGF

■適用用途 接着断熱工法(126仕様)
■材質 硬質ウレタンフォーム断熱材
■規格 厚さ 25・30・35・40・50mm
/605mm×910mm
■熱伝導率 0.023W/m・K 製造元公表値
※受注生産品(納期約4週間)



【接着剤】エフレックススタイルワン

■適用用途 接着断熱工法 断熱材固定用
■材質 変成シリコンエポキシ樹脂系
■色数 1色(グレー)
■標準使用量 0.4～0.5kg/m²
■荷姿 2kgアブリバック×9本ケース
※受注生産品(納期約1週間)



【目地テープ】ロンテープAL

■適用用途 接着断熱工法 断熱材目地処理用
■材質 アルミポリエチレンネットクロステープ
■規格 厚さ 0.15mm / 50mm幅×50m/巻
■荷姿 3巻/ケース



【入隅用鋼板】BP-H22-h

h=25・30・35・40・50
■適用用途 接着断熱工法(126仕様) 入隅用
■材質 塩ビ被覆鋼板
■規格 厚さ1.1mm 長さ1m
50mm×(h+3)mm×45mm 8本ケース
■備考 鋼板先付け工法
※受注生産品(納期約2週間)

【入隅用鋼板】BP-H23-h

h=25・30・35・40・50
■適用用途 接着断熱工法(126仕様) 入隅用
■材質 塩ビ被覆鋼板
■規格 厚さ1.1mm 長さ2m
10mm×50mm×(h-10)mm 8本ケース
■備考 鋼板後付け工法
※受注生産品(納期約2週間)

- 印刷の都合上、掲載の写真等は実際の色柄とは多少異なる場合があります。
- 掲載内容の仕様、物性、品質等については予告なく変更となる場合があります。
- 当パンフレットは、仕様・商品の概略のみを記載しています。
- ご使用にあたっては、関連法規及び技術資料に従って適切に使用してください。
- 当パンフレットの無断転載を禁じます。

設計上の注意	●下地の不陸が断熱材面の段差につながりますので、下地は平滑な金ゴテ仕上げとしてください。 ●接着工法ですので、下地は十分に乾燥し、清掃をしてください。 ●下地の不陸の状態、施工環境によっては、プラグ・ビスによる鋼板固定、断熱材の背割り固定をする場合もあります。 ●断熱材目地は状況により、目地テープでの固定をお願いします。 ●改修工事の場合、既存端末金物は撤去をお願いいたします。 ●断熱材厚みは50mmを上限としてください。 ※その他ご不明な点、改修の場合は弊社営業担当までご相談ください。
--------	--



防水事業部 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1866 FAX.03-5600-1846

防水営業部

東京営業所 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1866 FAX.03-5600-1846

札幌営業所 〒060-0042 札幌市中央区大通西12-4-69 あいおいニッセイ同和損保 札幌大通ビル6F TEL.011-271-0411 FAX.011-271-0422

仙台営業所 〒981-0915 仙台市青葉区通町2-5-28 アクス通町5F501号 TEL.022-301-8788 FAX.022-301-8767

北関東営業所 〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-376-1 サンフィール大宮宮原403号 TEL.048-664-1511 FAX.048-664-3431

横浜営業所 〒231-0013 横浜市中区住吉町1-14 第一総業ビル6F TEL.045-662-7370 FAX.045-661-0860

大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-9-27 新大阪メイコービル4F TEL.06-6304-2704 FAX.06-6304-6948

名古屋営業所 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-6-27 EBSビル4F TEL.052-950-3200 FAX.052-950-3213

広島営業所 〒732-0827 広島市南区稻荷町2-16 広島稲荷町第一生命ビルディング4F TEL.082-506-2500 FAX.082-506-2514

福岡営業所 〒812-0008 福岡市博多区東光2-6-6 第3フジラビル2F201号 TEL.092-472-5857 FAX.092-473-6179

営業推進グループ 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1866 FAX.03-5600-1846

ホームページアドレス <https://www.lonseal.co.jp/>

ロンプルーフ防水事業協同組合

ホームページアドレス <http://www.lonproof.or.jp/>

事務局 〒130-0021 東京都墨田区緑4-15-3 ロンシールビル1F TEL.03-5600-4036(代) FAX.03-5600-4037



お問い合わせ・お申し込みは

2022年3月版

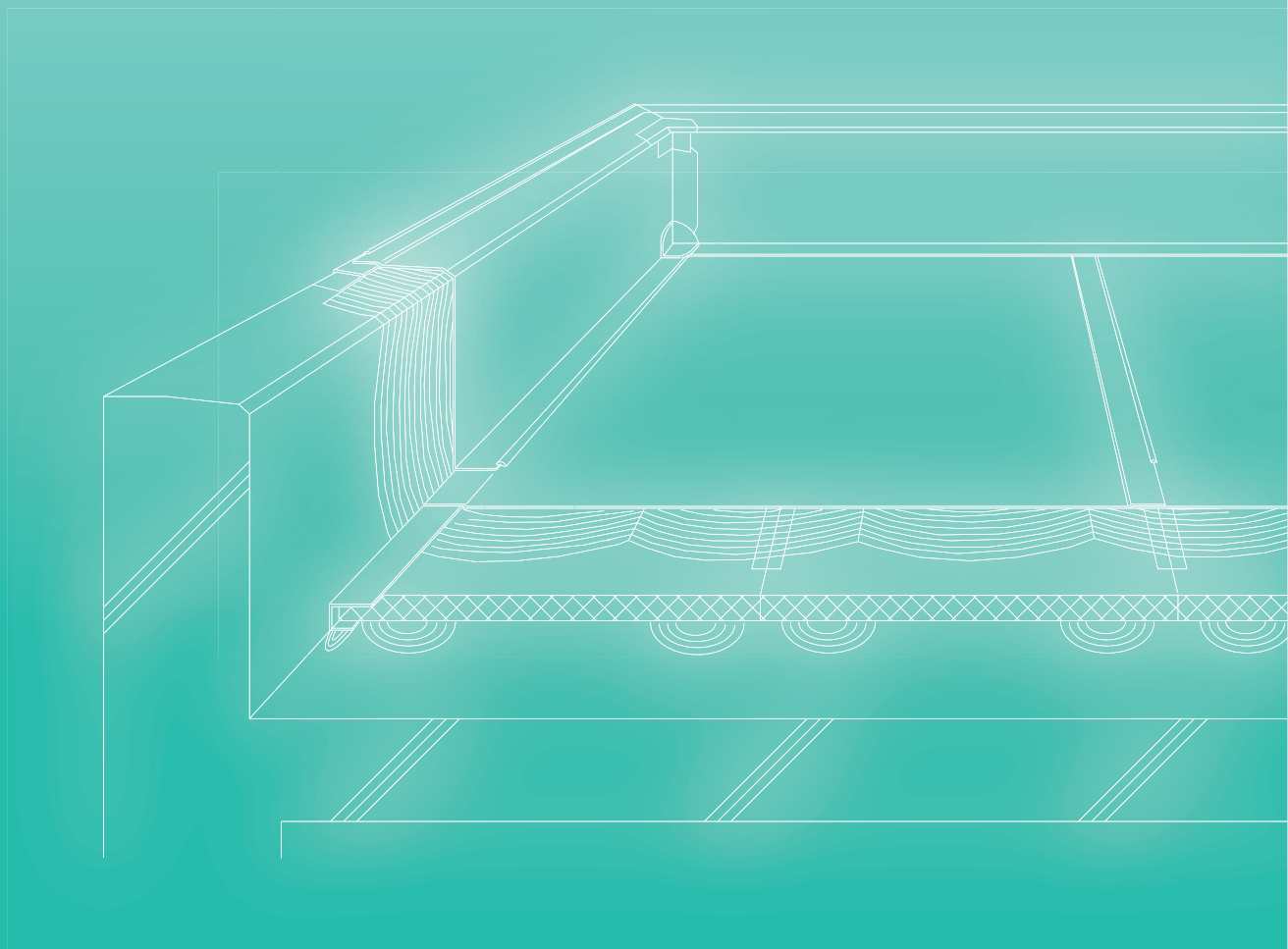
2022.2.S1.3.G.G

LONSEAL WATER PROOFING SYSTEMS

環境対応型・接着断熱

硬質ウレタンフォーム接着断熱工法

126仕様



ロンシール

【コンクリート下地屋根 硬質ウレタンフォーム接着断熱工法】

環境対応型
仕様

露出

接着

断熱

RC

非歩行
点検程度の
歩行は可能

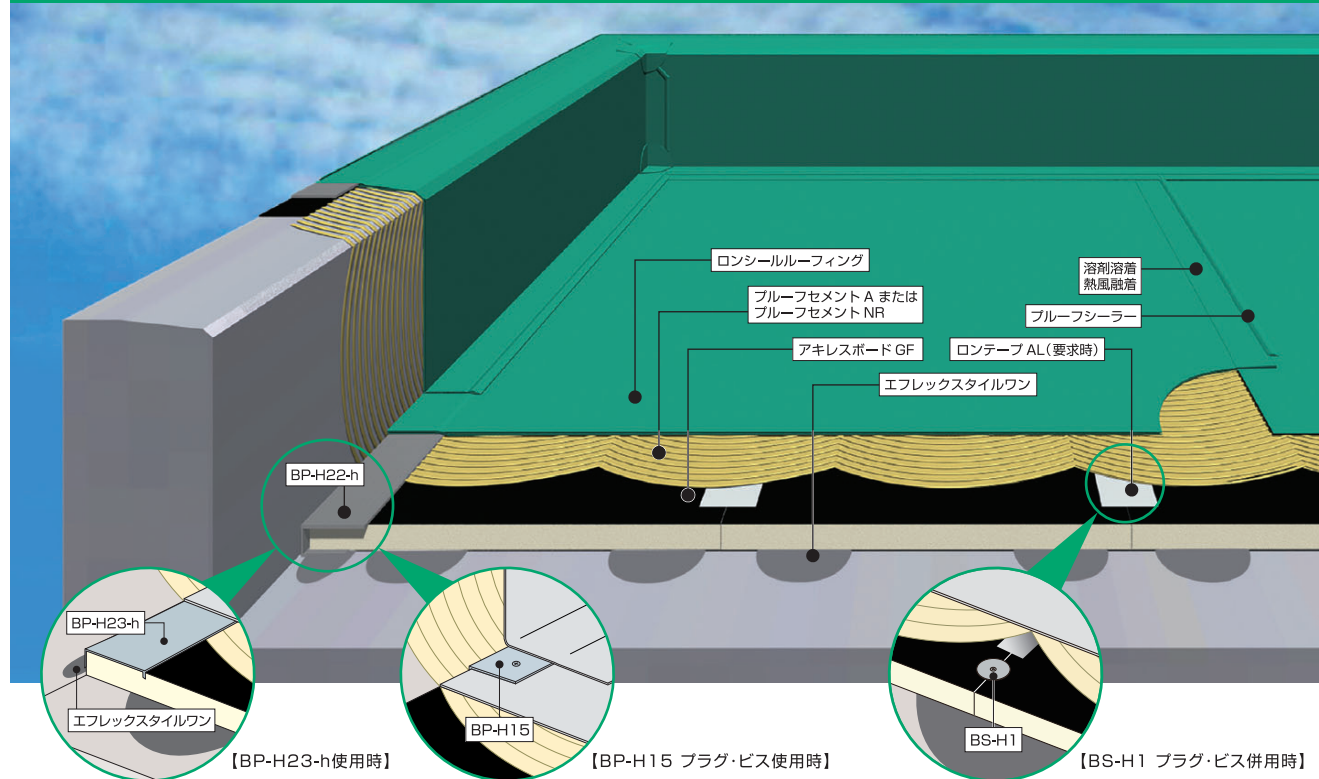
改修
対応

露出・接着・断熱工法『126仕様』

硬質ウレタンフォームの採用により、ポリエチレンフォーム断熱工法に比べすぐれた断熱性能を発揮。接着工法のため、耐風圧性・騒音の面でも安心な防水工法です。

国土交通省 公共建築工事標準仕様書 **SI-F2** 国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書 **SI-F2** 日本建築学会 建築工事標準仕様書 (JASS 8) **S-PFT**
適合仕様：LSN-126 / LA-126 適合仕様：特記仕様

イメージ図 126仕様(RC下地)の構造を表すイメージ図です。実際とは多少異なります。



※鋼板、断熱材の固定は、プラグ・ビスを併用する場合もあります。

126仕様表

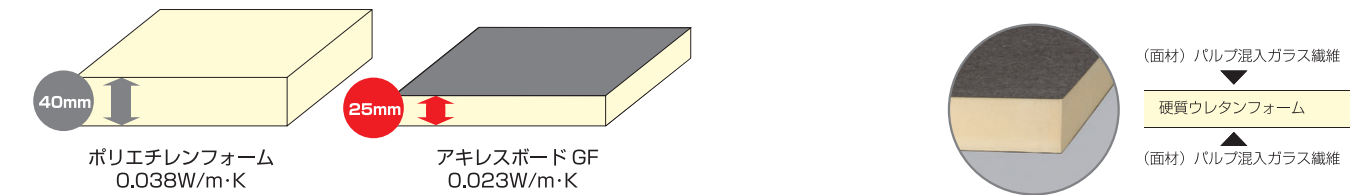
適 応 下 地	RC
下 地 処 理	(下地状況により)モルタル処理・不陸調整
入隅鋼板 接着剤固定 ^{※1}	エフレックススタイルワン(変成シリコーンエポキシ樹脂系接着剤) +入隅鋼板(BP-H22-h(断熱材厚さ)等 ^{※1}) または、BP-H15 プラグ・ビス固定
断熱材 接着剤固定 ^{※1}	エフレックススタイルワン(変成シリコーンエポキシ樹脂系接着剤) +アキレスボードGF(硬質ウレタンフォーム)+ロンテープAL(要求時) ^{※2}
接着剤(平場・立上り)	ブルーフセメントA(0.35~0.45kg/㎡・片面) / ブルーフセメントNR(0.4~0.6kg/㎡・両面)
ルーフィング	ロンブルーフシャネツ(LSN) / ロンブルーフエース(LA) / ベストブルーフシャネツ(BSN) ニューベストブルーフ(NBP) / ベストブルーフRS(BRS) / ベストブルーフ(BP)
ルーフィング接合	溶剤溶着 熱風融着 ブルーフシーラー
端 部 処 理	ブルーフアングル・アルミ笠木・BP鋼板・ロンシーラント

※1 鋼板・断熱材は、プラグ・ビス・BS-H1を併用して固定する場合もあります。 ※2 断熱材の目地・段差が大きい場合に使用します。

すぐれた断熱性能

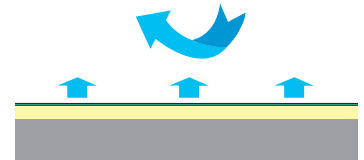
アキレスボード GF の熱伝導率は 0.023W/m・K
従来のポリエチレンフォームの約 6 割の厚さで同等の性能を発揮します。

■熱抵抗値 1.05m²・K/W の場合の厚み比較



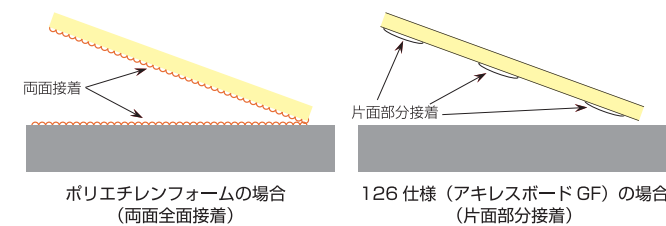
耐風圧性の面でも安心

ルーフィングと断熱材は接着剤で全面固定されます。機械的固定工法のようにディスクに力を集中させるのではなく、ルーフィング全面に分散するので、耐風圧性の面でも安心です。



施工性の向上と施工時の音の低減

ポリエチレン断熱材使用時と比べ、断熱材の固定が両面接着から片面部分接着になり、作業工数の低減が図れます。躯体に穴をほとんど開けないので、騒音の低減にもつながります。



環境に配慮した仕様

接着剤には F☆☆☆☆認証品を採用。さらに断熱材はノンフロンタイプを採用した環境に配慮した仕様です。

施工の流れ

